

PC GUARD + 補足マニュアル

このたびは本製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本紙は PC Guard のインストール方法を、オペレーションシステム別に補足説明しています。ご使用前に必ず本紙をお読み頂き、必要な項目をご参照ください。尚、本件に関するご質問やご不明な点、ご要望等ございましたら、お気軽にご連絡ください。

BIOS

1. PC Guard PCI カードを PC 本体に装着します。装着する際は、スロットに PC Guard カードを完全に挿入してください。挿入が不完全な場合、正常に動作しないことがあります。

Saming PC Guard III+は、PCI-X スロット等の 3.3V 専用スロットに装着することはできません。誤って逆方向に装着しますと、PC Guard のみならず、システムが致命的なダメージを受けることがありますので、絶対に行わないでください。

2. PC を起動し、BIOS 設定を行います。

"Rapid BIOS Boot" "Rapid Boot"

たとえば、Intel D865GBFLK では、"Advanced Option" の中に "Intel Rapid BIOS Boot" という項目があります。PC Guard III+ を使用する場合、この項目を Disabled にします。

"Rapid Boot" 機能は、お使いのマザーボードによっては、「Fast Boot」等の異なる名称になっていることがあります。見つからない場合は BIOS 設定を再度ご確認ください。ただし、この項目が存在しないマザーボードもあります。設定項目が存在しないマザーボードを合は設定を変更する必要はありませんので、次に進んでください。

"Boot Device Priority" "Boot Priority" "Boot Devices" PC
Guard BIOS ROM

一般的なマザーボードの場合、" Option ROM" もしくは " Network Boot" を一番上にしてください。たとえば、Intel D865GBFLK では、"Boot Device Priority"において、起動デバイス 1: を "Intel(R) Boot Agent Ve" にします。

BIOS

PC

【ご注意】

BIOS

BIOS

PC Guard

次のページに続きます。

前のページからの続きです。

Windows98/NT/2000/XP での ドライバーインストール手順

1. 製品添付の『SAGING Driver』CD を、PC の CD-ROM ドライブにセットします。
2. [マイコンピュータ] CD-ROM ドライブ [windows]の順で開き、"drvinst.exe"ファイルをダブルクリックします。
3. インストール プログラムが起動します。プログラムの指示に従って、インストールを行ってください。

Linux (Red Hat / Vine) での ドライバーインストール手順

1. 製品添付の『SAGING Driver』CD を、PC の CD-ROM ドライブにセットします。
2. CD-ROM をマウントし、参照可能な状態にします。
(例・CD-ROM ドライブが/dev/hdcにある場合)

```
# mount /dev/hdc /mnt/cdrom
```

CD dmesg

3. CD-ROM の中には、[ディストリビューション別ディレクトリ] [バージョン別ディレクトリ] という階層になっていますので、お使いのディストリビューション・バージョンに合わせて選択してください。

その後、インストールしたいディレクトリをパソコン内のハードディスクへコピーします。
(例)

Red Hat Linux をご使用の場合

```
# cp -r /mnt/cdrom/RedhatLinux/RedhatX.X /home/RedhatX.X
```

Vine Linux をご使用の場合

```
# cp -r /mnt/cdrom/VineLinux/vinelinuxX.X.XX /home/vinelinuxX.X.XX
```

4. コピー先のディレクトリに "install" というファイルがあります。
このファイルを実行し、インストールは完了です。

(例)

Red Hat Linux をご使用の場合

```
# /bin/sh /home/RedhatX.X/install
```

Red Hat Linux9

Vine Linux をご使用の場合

```
# /bin/sh /home/vinelinuxX.X/install
```

5. Red Hat Linux 9
4 で実行した "install" ファイルと同じディレクトリに、"wdisk" というファイルがあります。

同様にこれを実行し、インストールは完了です。

(例)

```
# /bin/sh /home/Redhat9.0/wdisk
```

本紙、及び本製品に関するお問い合わせ先

TEL:03-5767-8565 FAX:03-5753-4652

E-Mail: support@plathome.co.jp

(お電話での受付時間:9:30~18:00

[ただし、土・日・祝祭日を除きます])

〒143-0006 東京都大田区平和島 6-1-1 TRC-B 棟 6F